

授業実践報告（6月） 1年「国語」

- 1 日時 平成28年6月23日（木）1限
- 2 教科・授業者 1年 国語 T1：前岡先生 T2：長石教頭先生
- 3 単元「グルメレポーターになろう」

教科書「わかりやすく説明しよう」「好きなものを紹介しよう」

○身近な生活の中から、伝える目的や相手を明確にするとともに、情報を集め整理し、分かりやすい言葉や構成を考えて「グルメレポート」の原稿を書く。

○話の構成や順序、用いる言葉を工夫し、自分の伝えたいことを整理し、相手の反応を踏まえながら「グルメレポート」を行う。

4 授業のポイント

- ・アクティブ・ラーニング（ホワイトボードを利用した班活動）
- ・TT
- ・課題設定

5 授業の様子



6 授業者（前岡先生 教頭先生）の感想

○TTで行ったので安心して授業ができた。

○A3ぐらいのプリントを班での作業に使用しようかと思ったが、ホワイトボードにして一目で全体が分かるようにした。使い慣れていることもあり、字が小さくならずすんでよかった。

○話し合い活動は、授業中に少しずつ取り入れている。話し合いの雰囲気は男女関係なく話し合える。今回も全員がかかわり合うことができたのでよかった。質問したことに対して、課題を意識しながら話し合える雰囲気がある。（4人まで）

○学力低位の生徒も話し合いに加わることができた。

○T2との学習にすることで、活動のポイントを絞ったり、T1との対話をもとに生徒が考えをまとめることができた。

○「グルメレポート」をするという明確なねらいがあるので、言葉集めも意識しながら取り組むことができた。この後は集めた言葉を整理し、表現に生かしていくようにしたい。

△もうちょっと発表で意見が出るかと思ったが、課題である「きちんと手を挙げる」ことを重視したためか、思ってもなかなか意見が出なかった。

【研究授業参観用紙まとめ】

授業：6月23日（木）1年 国語 T1：前岡先生 T2：長石教頭先生

○本年度の研究主題

思考力（深く）・判断力（正しく）・表現力（美しく）を高めていく生徒の育成
～アクティブ・ラーニングの視点からの授業方法の改善～

1 授業の感想（○よい点 △課題となる点 □その他）

- グループワークの中の発言がおもしろく、自由に意見が出せていい。話しやすい内容で、みんなが意見を出せていた。
- 課題が身近で生徒の意欲を高めることができていた。
- 理科でもマッピングを行うことがあるが、収集がつかず思考が散らばることが多々あるの、今回のようなまとめ方は思考がしやすく良いと感じた。
- 何をするか明確で、生徒全員が積極的に取り組んでいる。
- 次時の授業内容がプリントに示してあり、何をするために今の活動をしているか、見通しが持ててよい。
- 判断力を求める場面では、具体例を示しながら思考を助ける効果的な指導がなされている。
- 語彙の少ない子どもでも、語彙を獲得し広げることができ、学力の低い生徒への配慮を感じる。
- とても良い雰囲気での授業だった。
- TTの役割分担が明確でスムーズにできていてよかった。T2の先生の役割として、板書・補足説明・T1の先生からの質問・相談のやりとりなども参考になった。
- 1時間で「書く～話す（伝える）」を全て行う必要はないのだと分かった。一つ一つ生徒のリズムに合わせて行えばよいと感じた。
- ホワイトボードを利用した活動では、3人ぐらいがちょうどよいのだと感じた。3年生なら6班でなく2～3人の12班でいたいと思う。
- △ホワイトボードの書き方が良くわからない子どももあったので、もう少し詳しく指示・説明があるとよいと思った。また、班で書き合う以外の情報のシェアができるといい。
- 1年生はどうしても周囲の合わせようとするクセや自分の限界を作ってしまうがちなので、「他の班からは出ない意見を見つけましょう」と言えば、もっとおもしろい意見が出るのではないかと思う。
- 教師の「声かけ」によって活動が活発になった。どのように声をかけるかが大きなポイントだと感じました。
- 授業のゴール地点を教員がしっかりと定めるが、焦ってはいけないと感じた。ホワイトボードや黒板を利用して生徒の言葉を引き出したい。